



時代の要請に応える学校経営の改善

| | |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: Japanese 出版者: 北海道教育大学岩見沢分校 公開日: 2017-07-07 キーワード: 作成者: 森田, 茂之, 菊池, 敏明 メールアドレス: 所属: |
| URL | https://doi.org/10.32150/00009168 |

時代の要請に応える学校経営の改善

森田茂之 菊池敏明

はじめに

今回の学習指導要領の改訂は、情報化、国際化、価値観の多様化、核家族化、高齢化、さらに生涯学習社会への移行というかつて経験したことのない社会の変化に対応して教育内容の改善を図るものである。これまでの学校教育は、知識中心、画一化・硬直化の弊害を生んでいるとの指摘をされる一方で、学校におけるいじめや登校拒否等の問題が解決されずにいる。また、自らの将来に希望をもち、その実現を目指して主体的に努力することができない児童生徒の増加など新たな問題点も指摘されている。したがって、このような状況の中で育っている児童生徒の生活の意識や変容に配慮するとともに、21世紀を生きる資質・能力の育成を図る観点から学校教育の改善を図ることが必要となってくる。そのためには学校が、時代の要請や現状に対する課題に適切に対応した創意工夫ある学校経営に努めることが大切である。本稿は、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、新しい学力観にたった学校経営の改善の中で最大の課題となっている学校週5日制を考察するものである。

1 学校教育の役割と学校週5日制の実施

臨時教育審議会が「生涯学習体系への移行」（第4次答申、第2章教育改革の視点）で今後の学校教育の在り方として「学校教育の自己完結的な考え方からの脱却」と「子供の立場を中心に、家庭・学校・地域社会の役割の限界を明確にし、それぞれの教育機能を活性化するとともに、相互の連携を図る」ことを指摘した。これからの学校教育の役割の第1は、知識や技能の習得を目指すことではなく、子供一人一人が強い意志と自ら学ぶ意欲をもっていくための基礎を強固にすることと、将来開花することが期待される個性や可能性の芽を広い視野から育てることである。第2に、子供や地域の人々が、生涯にわたって学びたいときや学ぶ必要のあるときに、学習の機会や施設を提供してくれる学校として、また、各種の教育情報を提供してくれる生涯学習の場としてその機能を果たすことである。

これまで、学校教育への過度の依存や学校中心の考え方が、子供の学習時間や在学期間の長期化をもたらし、少子化、核家族化、都市化等の進展に伴って社会活動や自然の中での生活体験等の必要性が高まっているにもかかわらず、その機会を少なくするなど人間形成に大きな問題をもたらした要因である。学校週5日制のねらいは、最近における社会一般の週休2日制の普及拡大と相まって、これらの背景を踏まえつつ、子供の生活全体の中で家庭や地域社会における生活時間の比重を高め、学校・家庭及び地域社会が連携を図るとともに、それぞれの教育力を高め合うことによって子供が自ら考え主体的に判断し行動できる資質や能力を身につけさせることにある。

したがって、新しい学力観に立つ学校経営を構想する際には、これらの学校教育が果たす役割を十分認識するとともに、学校週5日制のねらいを踏まえ、子供一人一人が自然や社会、文化などにかかわりながら、豊かな人格と個性的な資質や能力を獲得できるよう、家庭・学校・地域社会が一体となった教育活動をどう推進していくかを基本に据えることが大切である。また、学校経営が意図的、計画的、統合的に行われる教育目的の達成を目指した活動であることから、学校週5日制の

実施に当たっては、学校の管理、運営等の経営の改善と教職員一人一人の自覚と専門性の発揮が何よりも求められてくるのである。

2 学校週5日制の基本的な考え方

平成4年2月、社会の変化に対応した新しい学校運営等に関する調査研究協力者会議は、「社会の変化に対応した新しい学校運営等の在り方について」審議をとりまとめた。学校週5日制についての基本的な考え方の冒頭で、「学校週5日制を導入するに当たっては、自ら学ぶ意欲と主体的に判断し行動できる能力の育成を重視した新学習指導要領が目指す教育を実現する観点から、学校、家庭及び地域社会において次のことに留意する必要がある。」と示し、その(1)において「各学校においては、新学習指導要領が目指す教育を進める観点に立って、教育課程を編成、実施する必要がある。このような教育を進めるに当たっては、指導内容の改善や指導方法の工夫をするなど学習指導の一層の充実を図り、子供の学習負担を増大させないよう配慮しながら教育水準を確保するよう努めなければならない。」としている。また、子供の学習負担については、「基礎的・基本的な内容を指導するために必要とされる授業時数の確保と子供の月、週、日ごとの学習についてのリズム、集中力や持続力の保持の両面から検討し、両者の調和が図られるようにする必要がある。」と明示している。これらのことから、月1回の学校週5日制を実施するに当たって、各学校においては「授業時数の確保」「指導内容の改善」「指導方法の工夫」に配慮し、教育課程をどのように工夫し、編成していくかが課題となる。

文部省の「学校週5日制の実施にいて(通知)」(平成4年3月23日)では、このことについて具体的に次のようなことに留意して工夫を図るよう示している。

- 授業時数の運用について
 - ・ 小学校及び中学校については、児童生徒の学習負担などを考慮し、各教科等外の活動や学校行事を精選すること。
- 指導内容について
 - ・ 各教科の教材等の精選を図るとともに、体験的な活動や問題解決的な学習を重視すること。
 - ・ 学校行事については、学校や地域及び幼児児童生徒の実態に応じて、各種類ごとに、行事及びその内容を精選すること。
 - ・ 従来、各教科等外の活動として行っていたもののうち、各教科等外の授業の中でも実施することが可能な活動については、これを精選すること。
- 指導方法について
 - ・ 個に応じた指導を工夫すること。
 - ・ 学習の遅れがちな幼児児童生徒については、必要に応じて、補充指導などを行うこと。

この通知に示された具体的な視点に添って、各学校はそれぞれ自校の教育課程の編成の在り方について検討を行っていくわけであるが、各学校における最大の課題は、月1回の第2土曜日が休業日となることによって、いかに年間授業日数や年間授業時数を確保するか。また、週時程をどのように工夫するか、ということであろう。東京都教育委員会では、学校週5日制が円滑に、充実して実施されるように教育課程編成の基本方針を示すとともに、教育課程編成の具体策として次のような事項を提示し、各学校の指導・援助に努めている。

| | |
|---------|---|
| 教育課程編成の | 1 指導内容の組織 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各教科等の目標や内容を児童、学校や地域の実態に応じて工夫し、特に内容を重点化した指導計画を作成する。 ・ 指導方法や指導体制の工夫・改善に努め、児童の側に立った授業の充実を図る。 ・ 週時程を工夫し、児童が調和の取れた学校生活を送れるようにする。 |
|---------|---|

| | |
|-------|--|
| 具 体 策 | 2 授業時数の確保 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 土曜日休業日による欠時数を学校行事の精選や短縮期間等の見直しで調整する。 ・ 土曜日休業日による欠時数を他の日（月～金）に調整する場合には、児童の学習負担が過度にならないように配慮する。 |

3 学校週5日制に対応する実践例

(1) 年間授業日数と授業時数の確保

月に1回の学校週5日制においては、教育課程の基準に基づいて実施することとされており、年間の授業時数も学校教育法施行規則に規定された年間標準授業時数を踏まえて定められることになる。また、年間授業日数については、文部省から補訂が出され、小・中学校の指導書「教育課程一般編」第3章の授業時数の運用（5）に、「ところで、平成4年9月から毎月の第2土曜日を休業日とする学校週5日制が導入されることとなり、平成4年3月23日に学校教育法施行規則第47条に掲げる休業日に毎月の第2土曜日が加えられた。それに伴い、年間約10土曜日が休業日となるため、年間授業日数は230日程度として授業を計画し、実施することが適当である。」と示された。したがって、各学校において、学校行事の精選も含めて指導内容の改善に努めることが必要である。

空知管内のA小学校ではこれらの点を踏まえ、平成5年度の教育課程を編成するに当たって、学校行事や児童会行事の精選を行うとともに、授業日数、授業時数確保のために年間を見通した計画を策定している。

平成5年度 授業日数・授業時数

| 月 | 暦 | 日 | 土 | 祝 日 | 休 業 日 | 授業日数 (1日行事) | 総時数 | 教科・道徳・特活 (クラブ) | 学 校 行 事 | 児童会行事 | 欠 時 数 |
|----|-----|----|----|------------------------|-----------------|----------------|------|-------------------|----------------------------------|-----------------|---------------------|
| 4 | 30 | 3 | 1 | 1 緑の日 | 4 年度始め4 | 21 | 104 | 90 | 4 7 始業式1入学式1 体位1 視力1内科1歯科1聴覚1 | 1 新一年生歓迎会1 | 6 始業式2 PTA 総会4 |
| 5 | 31 | 5 | 1 | 3 憲法の日 国民の休 子供の日 | 0 | 22 | 106 | 97 | 2 4 地区別集会1 植樹2 避難訓練1 | 0 | 5 家庭訪問5 |
| 6 | 30 | 4 | 1 | 1 ご成婚1 | 0 | 24 | 119 | 99 | 5 20 運動会5 総練習4練習4 樹陸上5花壇ふれあい1 | 0 | 0 |
| 7 | 31 | 3 | 1 | 0 | 7 夏季休業7 | 20 | 97 | 81 | 2 14 協議1宿泊8大掃除1 湖畔3終業式1 | 0 | 2 学期末整理2 |
| 8 | 31 | 2 | 0 | 0 | 18 夏季休業18 | 11 | 52 | 49 | 1 1 始業式1 | 0 | 2 始業式2 |
| 9 | 30 | 4 | 1 | 2 敬老の日 秋分の日 | 2 観加内祭典 複式研 | 21 | 102 | 84 | 4 17 学芸会練習4総練習4 学芸会4遠足5 | 0 | 1 学芸会1 |
| 10 | 31 | 5 | 1 | 1 体育の日 | 2 教研集会 開校記念日 | 22 | 111 | 103 | 4 5 芸能発表会5 | 2 主張大会1 収穫祭1 | 1 互助会レク1 |
| 11 | 30 | 4 | 1 | 2 文化の日 勤労感謝 | 0 | 23 | 112 | 105 | 3 2 地区別集会1 親子の集い1 | 2 ギネス大会2 | 3 日曜参観3 |
| 12 | 31 | 3 | 1 | 1 天皇誕生 | 7 冬季休業7 | 19 | 92 | 88 | 3 2 大掃除1終業式1 | 0 | 2 期末整理2 |
| 1 | 31 | 2 | 0 | 0 | 18 冬季休業18 | 11 | 52 | 49 | 1 1 始業式1 | 0 | 2 始業式2 |
| 2 | 28 | 4 | 1 | 1 建国記念 日 | 1 サービス講 座1 | 21 | 105 | 102 | 4 0 | 2 ながなわ大会 | 1 サービス講座1 |
| 3 | 31 | 3 | 1 | 1 春分の日 | 7 年度末休業 日7 | 19 | 92 | 73 | 2 1 卒業式練習2 総練習3 卒業式4大掃除1終了式1 | 2 卒業生を送る会2 | 6 期末整理3 卒業式1終了式2 |
| | 365 | 42 | 10 | 13 | 66 | 234 | 1144 | 1020 | 35 84 | 9 | 31 |

注（授業日数・時数は5年生で起算）

1. 学校行事

| 種類 | 学校行事名 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 |
|------------|--------------------------|-----|----|----|----|----|----|
| 儀式的行事 | 1. 入学式 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 2. 始業式 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 |
| | 3. 終業式 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| | 4. 終了式 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | / |
| | 5. 卒業式 (練習2、総練習3、卒業式4) | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 |
| | 6. 中学校1日入学 | / | / | / | / | / | 3 |
| | 小計 | 15 | 16 | 16 | 16 | 16 | 18 |
| 学芸行事 | 1. 学芸会 (練習4、総練習4、学芸会4) | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 |
| | 2. 芸能発表会 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| | 小計 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 |
| 保健安全・体育的行事 | 1. 身体測定 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 2. 視力検査 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 3. 聴力・色覚検査 (色覚検査1、4年のみ) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 4. 内科検診 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 5. 心臓検査 | (1) | / | / | / | / | / |
| | 6. 歯科検診 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 7. 地区別集会 (1学期結成、2学期集団下校) | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| | 8. 町内陸上大会 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| | 9. 運動会 (練習4、総練習4、運動会5) | 13 | 13 | 13 | 13 | 13 | 13 |
| | 10. 避難訓練 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 11. 親子の集い | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 小計 | 27 | 27 | 27 | 27 | 27 | 27 |
| 遠足宿泊 | 1. 遠足 (秋) | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| | 2. 宿泊学習 | / | / | / | / | 8 | / |
| | 3. 修学旅行 | / | / | / | / | / | 15 |
| | 小計 | 5 | 5 | 5 | 5 | 13 | 20 |
| 勤労生産奉仕 | 1. 植樹祭 | / | / | / | / | 2 | / |
| | 2. ドングリ植え | / | 2 | / | / | / | / |
| | 3. 湖畔作り | / | / | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 4. 花壇作り | 11 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 5. ふれあい広場開き | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 6. 招魂祭 | / | / | / | 1 | 1 | 1 |
| | 7. 大掃除 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 小計 | 5 | 7 | 8 | 9 | 11 | 9 |
| | 合計 | 69 | 72 | 73 | 74 | 84 | 91 |

A小学校では、とりわけ地域の実態に応じた特色ある学校行事については残す方針の下に大幅な見直しを行い、次のような3つの視点から授業時数の確保に努めた。

| 精選の視点 | 学校行事 | 時数 | 教科等 | 学校行事 | 時数 | 教科等 |
|------------|----------------|----|----------------------------|---------|----|------|
| 教科へ位置付けたもの | ・マラソン大会 | 2 | 体育 | ・合同学習 | 3 | 各教科 |
| | ・水泳大会 | 2 | 体育 | ・性教育 | 2 | 学活保健 |
| | ・スキー大会 | 5 | 体育 | ・写生会 | 5 | 図工 |
| | ・北空知音楽発表会 | 5 | 音楽 | ・スキー学習 | * | 体育 |
| | ・交通安全指導 | 1 | 学活 | ・触れ合い広場 | * | 理科生活 |
| | ・社会見学 | 5 | 社会 | | | 道徳図工 |
| 課外・朝会へ位置付け | ・校庭観察 (樹木名札付け) | 1 | 理科生活 | ・幌小の森観察 | * | 理科生活 |
| | ・触れ合い広場作業 | | 朝会 | ・自転車試験 | | 課外 |
| 短縮授業の見直し | ・4月PTA総会 | | ・1校時参観、2校時総会、3校時学級懇談 | | | |
| | ・11月日曜日参観 | | ・1校時参観、2校時親子の集い、3校時学級、全体懇談 | | | |
| | ・7・12月 | | ・5校時参観、6校時学級懇談 | | | |
| | ・3月 | | ・5校時参観、6校時全体・学級懇談 | | | |

【岩見沢市のB中学校の実践例】

年間授業日数と授業時数

(1) 年間授業日数の算出

年間行事予定を基に、年間行事日数の算定を次のように行なった。

年間週5日制実施に伴ない、各月の第2土曜日が休日となり、年間授業日数は1・2年で236日、3年は227日となった。

| 学年 | 年間総日数 | 総休業日数 | 総授業日数 |
|----|-------|-------|-------|
| 1年 | 365日 | 129日 | 236日 |
| 2年 | 365日 | 130日 | 235日 |
| 3年 | 365日 | 138日 | 227日 |

年間授業日数

| 月 | 日数 | 休日 | 日曜 | 祝日 | 授業日数 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 備考 |
|----|-----|----------------|---------------------------|---------------------------|------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--|
| 4 | 30 | 5 | 3 | 1 | 19、19、19 | 3 | 4 | 3 | 3 | 4 | 2 | 始業式 6日 |
| 5 | 31 | 2 3 4 | 5 5 5 | 3 3 3 | 21、 20、 19 | 4 4 3 | 3 3 2 | 3 3 3 | 4 4 4 | 4 4 4 | 3 2 3 | 開校記念1日 回復措置日3年2日 2年1日 教育振興会総会 1日 |
| 6 | 30 | 1 | 4 | 0 | 25、25、25 | 4 | 5 | 5 | 4 | 4 | 3 | 終業式 23日 |
| 7 | 31 | 9 | 3 | 0 | 19、19、19 | 3 | 3 | 3 | 4 | 5 | 2 | 始業式 18日 |
| 8 | 31 | 17 | 2 | 0 | 12、12、12 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| 9 | 30 | 2 | 4 | 2 | 22、22、22 | 4 | 4 | 3 | 4 | 4 | 3 | |
| 10 | 31 | 1 | 5 | 1 | 24、24、24 | 3 | 4 | 4 | 4 | 5 | 4 | 振替休日 11日 |
| 11 | 30 | 1 | 4 | 2 | 23、23、23 | 5 | 4 | 3 | 4 | 4 | 3 | |
| 12 | 31 | 8 | 3 | 1 | 19、19、19 | 3 | 3 | 4 | 3 | 4 | 2 | 終業式 24日 |
| 1 | 31 | 18 | 2 | 0 | 11、11、11 | ふ | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 始業式 19日 |
| 2 | 28 | 1 | 4 | 1 | 22、22、22 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 | 3 | |
| 3 | 30 | 8 8 17 | 2 2 2 | 1 1 1 | 19、 19、 10 | 2 1 | 4 2 | 4 2 | 4 2 | 3 2 | 2 | 振替休日 21日 卒業式 11日 終了式 24日 |
| 計 | 365 | 77 78 86 | 40 徐 日曜 長期 休日 | 12 徐 祝日 長期 休日 | 236 | 39 | 41 | 40 | 42 | 44 | 30 | *週5日制実施に伴う土曜休業 は、休日に入れている。 *長期休業中の日曜は休日に入れ ている *長期休業中の祝日は休 日に入れている。 |
| | | | | | 235 | 39 | 41 | 40 | 42 | 29 | | |
| | | | | | 227 | 38 | 38 | 38 | 40 | 29 | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 計 | |
| | | | | | 1 | 195 | 246 | 240 | 210 | 220 | 150 | 1261 |
| | | | | | 2 | 195 | 246 | 240 | 210 | 220 | 147 | 1258 |
| | | | | | 3 | 190 | 228 | 228 | 200 | 215 | 147 | 1214 |

B中学校の基本的な考え方は、学校行事や定期的実施している各教科等外の活動や学校行事の精選を図ることにより、標準時数（1050時間）を確保するとともに、休みとなる週の土曜日の授業は、その週も含めて月曜、木曜、金曜日の学校裁量の時間に位置付け、他にも必要に応じて教科等の授業や全校、学年一斉の活動ができるように配慮し、学力の水準の維持に努めるという前提に立っている。また、週時程については事前に調整を行い、教師の出張等による自習時間を作らないように努めるとともに、クラブ活動を部活動で代替しているため、特別活動を前期（4月6日から9月31日）2時間、後期（10月1日から3月23日）1時間を充てることから2期制に分けるなど工夫を図っている。

さらに、指導内容の改善と指導方法の工夫についても、教科領域等の指導に当たる教師が、それぞれ指導内容を検討し、基礎的・基本的な事項について確認に努めるとともに、課題解決的学習、体験的学習を重視することにより、主体的な学習意欲の育成や個に応じた指導の充実を図っている。

B学校では、学校行事の意義を踏まえて学校生活にゆとりがなくならないように配慮しつつ、次のような精選を行っている。

- 授業時間や回数を減らしたもの
 - ・ 学校祭（3日を2日に） 6時間減
 - ・ 体育大会準備（放課後活動に） 4時間減
 - ・ マラソン大会（土曜日の3・4時間で組み替えて実施） 4時間減
- 削除したもの
 - ・ テスト等の回数 9時間減
 - ・ 球技大会（放課後に） 4時間減
 - ・ 歌声集会（始業式、終業式の中に） 4時間減
- 学校行事から教科へ移行したもの
 - ・ 身体測定（昼休み、保健の時間で） 2時間減

【滝川市C中学校の実践例】

C中学校では、平成4年の9月からの学校週5日制実施に伴って、校内教育課程検討委員会の中で対応を検討するとともに、原案を作成し教職員の共通理解を図った。具体的な対応としては、平成4年度については、時数として15時間の削減であることから総合活動（学校裁量の時間）の活用で補うこととした。また、平成5年度の基本的な対応として次のような点について教職員の共通理解を図って取り組んでいる。

| 学校行事の見直しと精選 | 部活動の扱い | 中体連行事、振興会等対外行事 |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 削除もしくは代替できるもの ・ 簡素化できるもの ・ 教科等に移行できるもの ・ 家庭や地域にまかせるもの | <ul style="list-style-type: none"> ・ 第2土曜日は原則として部活動をしな ・ 生徒の自主活動扱いにする | <ul style="list-style-type: none"> ・ 対外行事にかかわって削除の方向で働きかける ・ 教育振興会の新人戦を今年度は削除する |

教育課程上の具体的な対応としては、年間10土曜日の授業時数30時間を確保するために次のような工夫を図っている。

※（ ）内は時間数

| 教科への移行（3） | 学校行事の精選（12） | 総合活動への移行（15） |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 陸上記録会の練習 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練 ・ 大掃除 ・ 期末事務処理 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 学年総会 ・ 立会い演説会 ・ 学校祭 ・ 学級独自時間 |

週時程の工夫としては、前期（4月から9月）後期（10月から3月）に分けるとともに、1月毎に各教科（学年・学級）の時数調整を行い、曜日の振替によって時数確保を図っている。

| これまでの週時程 | 後期 週6日の時程 | 後期 週5日の時程 | 前期 週6日の時程 | 前期 週5日の時程 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|-----------|-----------|-----------|-----------|----|---|---|----|--|--|----|----|---|--|--|--|--|----|---|--|--|--|--|----|---|--|--|--|--|--|---|--|--|--|--|--|---|--|---|--|--|--|---|---|---|---|---|---|---|---|----|--|--|--|---|---|--|--|--|--|---|---|--|--|--|--|----|---|--|--|--|--|--|---|--|--|--|----|--|---|--|----|----|--|--|---|---|---|---|---|---|---|---|----|--|--|--|---|---|--|--|--|--|---|---|--|--|--|--|----|---|--|--|--|--|--|---|--|--|--|---|--|---|--|---|----|--|--|--|---|---|---|---|---|---|---|----|--|--|--|--|---|--|--|--|--|--|---|--|--|--|--|--|---|--|--|--|--|--|---|--|--|---|---|--|---|--|---|--|----|--|
| <table border="1"> <tr><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td>1</td><td>学活</td><td></td><td></td><td>道徳</td><td>総活</td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>総活</td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>HR</td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td>ク</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 1 | 学活 | | | 道徳 | 総活 | 2 | | | | | 総活 | 3 | | | | | HR | 4 | | | | | | 5 | | | | | | 6 | | ク | | | | <table border="1"> <tr><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td>1</td><td>学活</td><td></td><td></td><td></td><td>①</td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>②</td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>HR</td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td>道徳</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td>総活</td><td>総活</td><td></td><td></td></tr> </table> | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 1 | 学活 | | | | ① | 2 | | | | | ② | 3 | | | | | HR | 4 | | | | | | 5 | | | | 道徳 | | 6 | | 総活 | 総活 | | | <table border="1"> <tr><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td>1</td><td>学活</td><td></td><td></td><td></td><td>①</td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>②</td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>HP</td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td>②</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td>①</td><td>道徳</td><td></td><td></td></tr> </table> | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 1 | 学活 | | | | ① | 2 | | | | | ② | 3 | | | | | HP | 4 | | | | | | 5 | | | | ② | | 6 | | ① | 道徳 | | | <table border="1"> <tr><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td>1</td><td>学活</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td>①</td><td>②</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td>ク</td><td></td><td>道徳</td><td></td></tr> </table> | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 1 | 学活 | | | | | 2 | | | | | | 3 | | | | | | 4 | | | | | | 5 | | | ① | ② | | 6 | | ク | | 道徳 | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 学活 | | | 道徳 | 総活 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | 総活 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | HR | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | ク | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 学活 | | | | ① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | ② | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | HR | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | 道徳 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | 総活 | 総活 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 学活 | | | | ① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | ② | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | HP | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | ② | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | ① | 道徳 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 学活 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | ① | ② | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | ク | | 道徳 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

【空知管内の文部省研究指定校D小学校における実践例】

D小学校では、文部省の研究指定を受け、毎月の第2、第4土曜日を休業日とする学校週5日制を学校・家庭・地域が一体となって実施している。研究の取り組みに当たって学校の研究方針を明確にするとともに、実践において次のような指導内容や指導方法の工夫、授業時数の運用の工夫、学校運営上の工夫を図っている。

(1) 研究の方針

- ア 各家庭の実態、意識等の的確な把握に努める。
- イ 「学校週5日制」をめざして教育課程を編成し、教育水準の維持向上を図る。
- ウ 休業日となる土曜日の対応は、学校外活動として児童が主体的に活動できるようにする。
- エ 全職員を組織化して学校体制を整える。
- オ 現在の校務分掌を基本として研究内容を分担する。
- カ 地域素材、機関、団体、人材を調査発掘し、学校外活動の活性化を図る。

(2) 指導内容、指導方法の工夫改善

- ・ 基礎的基本的な内容を明らかにし、指導内容の精選を図る中で子供に身近で、しかも興味・関心のある地域素材を生かしたカリキュラムづくりを行う。
- ・ 体験的な学習や問題解決的な学習を重視する中で、児童自らが考えをもち課題に取り組む指導の工夫を図る。

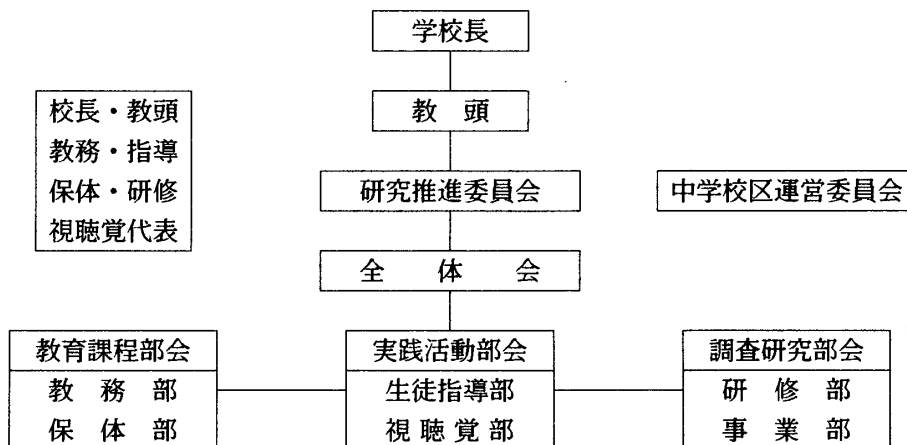
(3) 事業時数の運用の工夫

- ・ 全教育活動の見直しを図ることにより、特に学校行事で精選できるもの、教科指導として組み入れ可能なものを明らかにし、併せて欠時数の見直しも図り、年間授業時数の確保に努める
- ・ 9月より、1・2年は金曜日の4時間を5時間に、3～6年の火曜日の6校時、学級学年のゆとりの時間であったものを教科に充てる。

(4) 学校運営上の工夫

- ・ 地域全体を博物館と考え、地域の自然、文化、歴史を学習するために「ふれあいノート」を作成して、教師と父母が一緒になって地域の学習を深める。
- ・ 校内に研究推進委員会を組織し、教育課程、実践活動、調査研究の各部会を作って研究を推進する。
- ・ 地域の婦人部、老人部等の18団体で組織した江部乙中学校区運営委員会が中心となって学校外活動の充実に努める。

とりわけ、D小学校では学校週5日制を円滑に推進するため校内の組織を確立するとともに、それぞれの役割を明確にし、どのような作業を行うかについて教職員の共通理解を図っている。



また、それぞれの組織の役割と平成4年9月からの第2土曜日の江部乙地区行事を中学校区運営委員会において次のように検討して行っている。

- 教育課程部会
 - ・年間授業日数の確定 ・行事で授業のない日の確定 ・学年別週時程の確定 ・一日を要しない学校行事や欠課時数の精選 ・教育課程の改善・充実 ・指導方法の工夫
- 実践活動部会
 - ・児童、課程の実態調査 ・土曜日の鍵っ子の実態把握と対応策 ・塾、習い事の実態把握と対応策 ・土・日曜日や休日の過ごし方の実態把握と指導 ・学校解放の検討
- 調査研究部会
 - ・地域の教育環境調査（地域素材） ・学校週5日制にかかわる地域の諸団体、諸機関、施設の調査 ・人材の発掘と活用 ・児童が自主的に活用できる地域素材の工夫 ・諸アンケート、調査の対応
- 地区行事の計画

| 月 日 | 活 動 内 容 | 場 所 | 小学生 | 中学生 |
|--------|--------------|---------|-----|-----|
| 9. 12 | 江部乙の史跡をたずねて | 江部乙町内 | | |
| 9. 26 | 新生園、更生園をたずねて | 新生園 更生園 | | |
| 10. 24 | りんごの旅 | りんご園 | | |
| 11. 14 | つむぎに挑戦 | 丸加高原伝習館 | | |
| 11. 28 | 写真で見る江部乙の店 | 公民館 | | |
| 12. 12 | 百人一首講習会 | 公民館 | | |
| 1. 23 | カーリング | カーリング場 | | |
| 2. 13 | ボランティアを一緒に | 緑寿園 | | |
| 2. 27 | たのしい遊び | 公民館 | | |
| 3. 13 | 今年の反省、来年の展望 | 公民館 | | |

D小学校では、平成4年度実施の反省に立って、学校行事により積極的な精選を行い、平成5年度の年間授業時数の確保に努めている。

平成5年度 欠課時数の内容

| 行 事 名 | 月 割 | 日 数 | 時 数 | | | | | | 備 考 |
|-----------|----------|-----|-----|----|----|----|----|----|-----|
| | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | |
| 参 観 日 | 7. | 4 | 8 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | |
| P T A 試 食 | 12. 2. 3 | | | | | | | | |
| 祭 典 | 4 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| 家 庭 訪 問 | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| 入 学 式 | 5 | 3 | 2 | 3 | 4 | 4 | 4 | 4 | |
| 始 業 式 | 4. 8. 1 | 3 | 6 | 8 | 9 | 9 | 9 | 9 | |
| 終 業 式 | 7. 12. 3 | 3 | 7 | 8 | 9 | 9 | 9 | 6 | |
| 卒 業 式 | 3 | 1 | 3 | 3 | | | | | |
| 卒 業 練 | 3 | 1 | | | | | | 16 | |
| 1年生入門期 | 4 | | 8 | | | | | | |
| 入学期 | 4 | | 14 | | | | | | |
| 運動会総練習 | 6 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| 修学旅行休日 | 8 | 1 | | | | | | 5 | |
| 期末午前授業 | 7. 12. 3 | | 5 | 8 | 9 | 9 | 9 | 9 | |
| 市内研究会 | 11 | 1 | 4 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | |
| 一日入学 | 2 | 1 | 3 | | | | | | |
| 振興会集会 | 5. 9. 2 | 3 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | |
| 互助会レク | 10 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| 合 計 | | | 68 | 55 | 58 | 58 | 58 | 76 | |

年 間 授 業 時 数

| 学年 | 総時数 | 欠課 | 実施時数 | 行事 | 授業 | 標準 | 過不足 |
|----|-------|----|-------|----|-------|-------|------|
| 1年 | 1,008 | 68 | 940 | 52 | 888 | 850 | + 38 |
| 2年 | 1,049 | 55 | 999 | 54 | 940 | 910 | + 30 |
| 3年 | 1,129 | 58 | 1,071 | 60 | 1,011 | 980 | + 31 |
| 4年 | 1,170 | 58 | 1,112 | 62 | 1,050 | 1,015 | + 35 |
| 5年 | 1,170 | 58 | 1,112 | 63 | 1,049 | 1,015 | + 34 |
| 6年 | 1,170 | 78 | 1,094 | 83 | 1,025 | 1,015 | + 10 |

4 学校週5日制実施上の問題点

本稿3で小学校2校中学校2校の実践例を上げたが、学校週5日制を推進して行くに当たって、学校現場における大きな問題点は、(1) 児童生徒の教育水準の維持をどのようにするか。(2) 教職員の共通理解を図り、どう学校体制を整え教育実践を進めていくか。(3) 行政や家庭、地域との連携を図り、学校外活動をいかに充実させるかということである。

(1) 教育水準の維持

児童生徒の教育水準を維持するためには、まずもって年間の標準授業時数の確保が求められる。実践例に上げた各学校では、学校行事の見直しや学校裁量の時間（いわゆるゆとりの時間）、短縮期間等に視点を当て、標準授業時数の確保に努めている。例えば、A小学校においては、マラソン大会や水泳大会、スキー大会等で9時間を教科の体育の時間に位置付けている。また、B中学校、C中学校においても、それぞれマラソン大会、陸上記録会を体育科に移行しているが、時間数によっては、体育科の授業時間を圧迫するきらいがあり、体育科における陸上やスキーの指導のねらい内容との関連から年間授業時間105時間の指導計画を十分に吟味する必要がある。学校週5日制が学校、家庭及び地域社会における学習や生活を通して、これからの社会に生きていく児童生徒に必要な資質や能力を身につけさせるところに大きなねらいがあることから考えると、スキー大会や水泳大会などについては、今後は、学校内という狭いとらえではなく地域社会と一体となって土曜休業日に行うなど大きな視点から考えていくのも一方法であろう。

学校における標準時間を確保するために必要なことのもう一つに週時程の工夫がある。多くの学校では、週6日制と週5日制の二通りの時程を編成している。とりわけ、週5日制の週は、週6日制の週の学校裁量の時間に教科等の時間を充て授業時間の確保に努めているのが現状である。B中学校では2期制にして各教科の時数調整や曜日の振替によって確保している。この方法は、生徒に精神的な不安感大きく与えないが、特定の教科が6時間目になるなどから、どうしても曜日の振替が必要になってくることもあり、週時程や時限変更にかかわる事務が煩雑になる面が出てくるのでより一層の工夫が必要である。

(2) 教職員の共通理解と学校体制の整備

学校週5日制が導入されるに当たり、学校現場ではどのように対応するかということについて論議を重ねたと考えるが、その中心は授業時数の運用である。つまり、学校行事や各教科等外の活動の精選を含めて月1回の休業日によって削減される時間をどのように補完し、週時程をどのように調整するかということである。しかしながら、学校行事や各教科等外活動で授業の中で実施することが可能な活動を教科に移行したとき、各教科の授業時数との関連において指導内容の改善や指導方法の改善についてまで学校内で十分な対応ができていないのが現実である。文部省の研究指定校であるD小学校のように、これまでの校務分掌を生かしつつ各部や教職員のそれぞれの役割を明確にするなど学校体制を整える必要がある。その際、教育課程上の対応だけにとどまらず、開かれた学校づくり、学級経営、生徒指導、教師の研修や教材研究、土曜日の教職員の対応など学校運営全般にわたって教職員が共通理解を図って取り組んでいくことが大切である。

(3) 学校外活動の充実

学校週5日制のねらいは、これまでの学校教育への過度の依存から脱却し、学校教育以外の日常生活を通して自主的、主体的な生活体験・活動体験を豊富に積み重ねることにより、社会性や日々新たに生じる課題に立ち向かう精神力や体力を培うなど真の意味での学力を身につけさせることである。したがって各学校においては、学校週5日制の推進に当たって、遊びや自然体験活動、地域についての体験的な活動やボランティア活動等、さらにこれらの活動と関連して、青少年団体やPTAをはじめとする団体の活動、諸施設の事業の活用を図るなど学校外活動を充実させることが大切なこととなる。実践例に上げたA、B、Cの小・中学校においては、自然体験学習や体験的

な活動についてこれまでも行ってきているが、地域的な広がりをもった活動にはなっていない。

休業日における児童生徒の生活を充実させるためには、D小学校の地区行事計画例に見られるように、児童生徒が主体的に参加できるような活動を、教育委員会が中心となり、地域の関係施設、団体、学校と関係行政機関の連携・協力を促進したり、公民館の広報や学校だより等を通じて、学校外活動に関する情報を家庭・地域に周知するなどの取組みが必要である。

滝川市においては、自然史博物館、科学館、郷土資料館、航空博物館などの公的施設を第2土曜日に児童生徒のために無料で開放している。このことより、児童生徒の自主性や物事に対する興味・関心や意欲、芸術や文化に親しむ態度が育成されるとともに、地域の人々と親しんだりすることができる。このように、行政機関が学校外活動の充実のために、積極的な支援を行うことは、学校が地域での多様な児童生徒の活動を展開する上から極めて重要なことであり、学校においてもより一層の働きかけや連携を強め、より有効な休日の活用を踏まえたプログラムの開発、環境づくりが必要である。

5 今後の課題

学校週5日制が実施されてから1年余りが経過し、ほぼ円滑に行われているが、本稿で上げた実践例の小・中学校もさることながら様々な課題がある。今後、学校週5日制をより充実したものとして推進していくために次のような改善を図って行く必要がある。

(1) 週時程の工夫と日課表の工夫

平成5年度のA小学校やD小学校の年間授業時数の例から、学校行事の精選を行って欠時数を少なくするなどの努力を行っているが、児童生徒の学習負担の軽減という点から休業日の3時間分を他の曜日に極力上乘せしない週時程にするために学校行事のより一層の精選が必要である。多くの学校においても学校行事を見直し、精選を図っているが上乘せを行っているのが現状であり、改善に向けた努力が必要である。また、時数の少ない教科は、多くの欠課が予想される曜日や土曜日に位置付けられないなどの配慮が大切である。

日課表については、4週サイクルの週時程とすると、ある曜日について別の時程となることから児童生徒の生活リズムが不安定になるので、月曜日から土曜日まで同じ時程とするためにノーチャイムで運用するなどより工夫を図ることが必要である。

(2) 学校・社会の連携

平成5年9月8日に発表された連合の教師、保護者、児童生徒を対象とした学校週5日制のアンケート調査（児童生徒の土曜日休業日の過ごし方）の結果では、「友達や家族とのおしゃべり」「テレビ、コンピュータゲーム」が過半数を占めた。このようなことから、今後は、児童生徒の自主性を高め、多様な触れ合いを通して家族、地域の一員であることを自覚させ、行動できる資質を育成していく必要がある。そのために、地域の学校週5日制の推進体制を整えるとともに、社会教育団体との連携を図るなど児童生徒の興味・関心を高める活動の企画を立案していく必要がある。

(3) 指導内容の改善と指導方法のくふう

学校週5日制の実施による教育課程の問題、とりわけ学力低下の問題にかかわり授業時数の量的な確保に目が向けられがちであるが、各教科の教材等の精選、体験的な学習や問題解決的な学習を重視するとともに、個に応じた指導の工夫や学習に遅れがちな児童生徒に対しては、必要に応じて補充指導を行うなど学習指導を充実し、質的な面にも目を向けていくことが大切である。

(4) より開かれた学校づくりの推進

学校週5日制の実施によって、学校の施設を開放する学校が多くなっているが、児童生徒の利用状況は本稿で取り上げた実践校においても、啓蒙と指導の結果、学校主体の生活から家庭や地域での活動が増加し、新しい生活スタイルが育ちつつある。しかしながら、企画活動を計画すると参加

する児童生徒が増加することから、教職員をはじめ、地域の人材を活用するなどより開かれた学校づくりを進めていく必要がある。また、学校を開放することにより、施設管理者を勤務させる必要があることから、教職員の勤務時間の割り振りの問題がでてくる。今後は、専門の指導員を配置するなどの必要がある。

(5) 盲学校、聾学校、養護学校の児童生徒への対応

盲学校、聾学校、養護学校の児童生徒については、地域社会においても遊び、スポーツ、文化活動、地域の人々との交流などを行うことが必要であるので、学校及び教育委員会においては、休業日となる土曜日において適切に対応する必要がある。

【参考文献】

- 「学校週5日制の解説と事例」 平成5年4月（文部省）
- 「これからの教育の動向」北海道学校教育研究会編（北海道教育社）
- 「学校5制の実践的展開」（教育出版）

【引用文献】

- 幌加内町立幌加内小学校研究紀要
- 滝川市立江陵中学校研究紀要
- 滝川市立江部乙小学校研究紀要
- 岩見沢市立緑中学校研究紀要

森 田 茂 之（本校・国語研究室）
菊 池 敏 明（空知教育局・指導主事）